

安全計画【放課後等デイサービス ハートフェルト】

◎安全点検

(1)施設・設備・事業所外環境(散歩コースや緊急避難先等)の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	・避難経路点検 ・緊急連絡表(保護者・学校・関係機関)の更新 ・施設内設備点検(ガラス・扉・ロッカー固定) ・送迎ルートの危険箇所点検	・施設内設備点検 ・遊具・備品(ボール・マット等)安全確認 ・散歩コース(公園含む)の危険箇所確認	・防火設備点検(消火器・誘導灯) ・梅雨期の漏水・湿気点検 ・散歩コースの再確認	・熱中症対策設備(エアコン・扇風機・温湿度計)確認 ・夏季用活動備品の点検 ・送迎車内の置き取り防止確認	・エアコンの稼働確認 ・室内温度管理・換気状況確認 ・外遊び時の危険確認(炎天下・地面温度)	・台風対策(看板・窓・飛散物) ・備蓄品点検(食料・水・災害用品) ・散歩コースの再確認
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点点検箇所	・施設内設備点検 ・散歩コース危険箇所点検(滑り・段差) ・防火設備点検	・冬季に向けてエアコン・暖房器具点検 ・ブレーカー・電気系統確認 ・送迎車両点検	・施設破損箇所点検(年末大掃除も含む) ・冬季送迎時の危険箇所確認(積雪等)	・暖房設備・加湿器点検 ・インフルエンザ流行期の感染症対策強化(隔離スペース確認)	・防火設備点検(年度末前) ・室内活動備品(マット・クッション)点検	・年度末の総合点検(設備全般) ・散歩コースの再確認 ・年度更新書類(避難経路図・備蓄品)の更新

(2)マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し(再点検)予定時期	掲示・管理場所
非常災害対策計画	令和4年2月16日	10月頃	事業所・共有フォルダ
業務継続計画(BCP)	令和6年4月1日	10月頃	事業所・共有フォルダ
緊急時対応(怪我・急病)	令和4年3月1日	都度	事業所・共有フォルダ
不審者対応	令和6年4月1日	都度	事業所・共有フォルダ
与薬	令和5年7月1日	都度	事業所・共有フォルダ
感染症対策・食中毒予防指針	令和5年7月14日	都度	事業所・共有フォルダ
虐待防止・身体拘束適正化指針	令和4年4月1日	都度	事業所・共有フォルダ
備蓄品一覧	令和4年3月1日	随時	事業所・共有フォルダ

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1)児童への安全指導(事業所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等)

実施時期			
4 月	交通安全訓練(交通マナー)	10 月	不審者訓練(侵入者対応)
5 月	不審者訓練(戸外での不審者対応)	11 月	感染症訓練(咳エチケット)
6 月	食中毒訓練(手洗い指導)	12 月	災害避難訓練(火災)
7 月	救命訓練(水の事故)	1 月	救命訓練(気道内異物除去)
8 月	救命訓練(火傷の対応)	2 月	災害避難訓練(火災)
9 月	防災体験広場に行こう！(初期消火体験)	3 月	災害対策訓練(地震)

(2)保護者への説明・共有

通年	
4～6 月	・安全計画の共有(年度初) ・災害時の連絡フロー案内
7～9 月	・熱中症・台風対応の案内 ・個別の下校ルート確認
10～12 月	・年度中間の面談で安全情報共有
1～3 月	・アンケート・個別面談 ・次年度契約前の安全計画説明

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組

月	4月～9月
避難 訓練等	火災避難訓練(月1回) 非常災害対策(火災)
その他 ※1	外出時の人数確認 送迎時の安全 不審者対応(声掛け・避難) 熱中症対策
月	10月～3月
避難 訓練等	火災避難訓練(月1回) 非常災害対策(地震) 業務継続計画(BCP)
その他 ※1	安全計画(戸外活動・危険エリア) 119番通報・救急対応(AED) 冬季の道路危険訓練

※1「その他」・・・「避難訓練等」以外の 119 番通報、救急対応(心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペン®の使用等)、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 訓練の参加予定者(全員参加を除く。)

訓練内容	参加予定者
人数確認	原則全員参加(不参加者は後日、主任から実地指導)
AED	〃
送迎時の安全	送迎担当職員

(3)職員への研修・講習(事業所内実施)

4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月
支援方法 虐待防止・身体拘束適正化 人数確認 感染症・食中毒予防	熱中症 不審者対応 虐待防止・身体拘束適正化 感染症・食中毒予防	業務継続 防災 安全計画 感染症・食中毒予防	AED 感染症・食中毒予防

(4)行政等が実施する訓練・講習スケジュール ※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

・長崎市障害福祉課及びこども部会主催研修

◎再発防止策の徹底(ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

ヒヤリハット事例の共有(記録)
人数の点呼確認の実地訓練
事故報告書作成
マニュアル・安全計画へ反映

◎その他の安全確保に向けた取組(地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等)

破損箇所・危険箇所の随時修繕
消防署との連携(訪問・指導)
地域住民への声掛け・情報交換
送迎管理(HUG システムの活用)
無断欠席の利用者へ電話や Chatwork を使った安否確認